

2019年5月29日

【愛知県立大学地域連携事業】情報Ⅱ

地域と協同の研究センター・愛知県立大学地域連携センター・多文化共生研究所 共催企画

連続セミナー「多文化共生を巡る地域連携と社会課題への取り組み」

第一回「地域生活から見えてくる外国人住民と取り巻く社会的課題」

■日時 2019年8月31日 13:30～16:30

■場所 愛知県立大学 サテライトキャンパス ウィンクあいち 15階

研究センターも共催する企画・神田すみれ氏（研究センター研究員）からのご紹介

入管法改正、外国人の定住化・永住化が進み、地域の担う役割は今まで以上に大きくなっていきます。

そこで、地域で多文化共生を巡る社会的課題に取り組む実践者から事例報告をいただき、ディスカッションを通して、地域の担う役割と連携の必要性について考えていきます。

共催：愛知県立大学地域連携センター、愛知県立大学多文化共生研究所

＜神田さんより＞

三重県桑名市大山田にあるガーデン大山田へ、8月31日のセミナー「多文化共生を巡る社会課題への取り組み～地域の連携を目指して～」の打ち合わせに行ってきました。

<https://m.facebook.com/ooyamada/>



大山田団地の中にある診療所（大山田生協クリニック）だった建物を地域拠点にして活動を始めて3年。

団地は一戸建てが多いのですが、公団のマンションを中心に多くの外国人が暮らしており、桑名市の外国人児童拠点校（大山田北小学校と光陵中学校）がある地域。

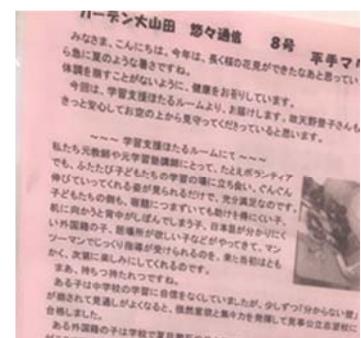
ガーデン大山田の「学習支援教室ほたる」にも海外ルーツの子ども、高校生が通っており、子どもの送迎をする保護者も一緒に勉強することもあるとのこと。

「ガーデン大山田がめざすもの」として3つのことが掲げられ



ていました。

- ①地域まるごと健康づくりを進めます
 - ②3世代が暮らしやすいまちづくりを進めます
 - ③そのために、多様な要求に取り組み、地域のセンター的な役割を果たします
- 「学習支援ほたる」のほかにも様々な活動があり、
- 多世代交流ガーデンキッチン・たんぼぼ：最初は来る人が1人のときが続いた多世代食堂もその1人のために続けて、今では大賑わいのときもある。
 - ママカフェひまわり：1組だけの親子のときもあれば、部屋が狭く感じられるくらいの賑やかなときも。絵本の読み聞かせや手遊び。
 - おしゃべりカフェ：半世紀以上を生きてきた人たちが、どら焼きを作ったり、いちご大福を作ったり。
 - 映画会、卓球サークル、麻雀サークル、ボーリング、うたごえ広場…



以上